

NISSAN CARD INFORMATION 2021 12

日産カードインフォメーション

株式会社 日産フィナンシャルサービス
〒150-8501 東京都港区中野2-6-1 WBSGRリアウエスト



お知らせ 7月号より内容を変更し、「景色を楽しみながらドライブ」という内容で掲載いたします。

**日産カード提携施設に
新たに加わった宿泊施設のご紹介**

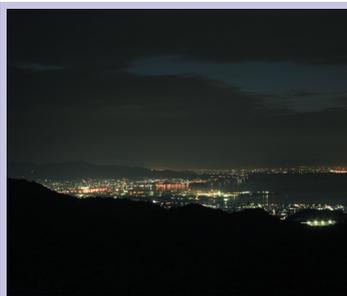
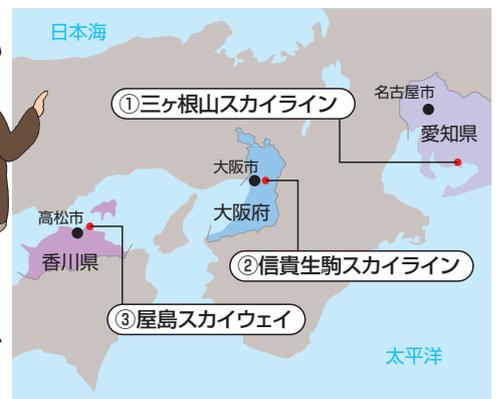
詳しくはP2まで

屋島スカイウェイ

新ドライブ企画 景色を楽しみながらドライブ

夜景が楽しめる 魅力あるドライブコース

冬の冬は、比較的大気安定しているため塵や埃の舞い上がりが少なく、空気が乾燥しているため、景色がクリアに見えます。さらに日が暮れるのが早いので、夜が長く、夜景を眺めるにはベストシーズンと言えます。ところが路面の凍結などの理由から日暮れとともに通行禁止になる道路もあるため、「ドライブを楽しみつつ、夜景を眺められる」という条件がそろっている場所は意外と少ないのです。そこで今号では、夜景はもちろん、観光スポットとしても人気のドライブコースを紹介いたします。



① 愛知県・三ヶ根山スカイライン

標高321mの三ヶ根山の尾根を縦走する全長5.1kmの有料道路で、蒲郡市街を見下ろしながら走行できるドライブコース。山頂駐車場のある見晴台からは名古屋市の高層ビルまで見え、第1駐車場からは三河湾方面の夜景が楽しめるほか、走行しながら岡崎市方面の夜景も眺めることができます。「三ヶ根観音」「比島観音」「殉国七士の墓」など興味深い立ち寄りスポットもあるので、早めにアクセスして観光を楽しむのもおすすめです。

- アクセス/東名高速道路音羽蒲郡ICから車で約40分 ● 通行料金/420円
- 通行可能時間/8:00~20:00 ※12/31 23:00から1/1 8:00のみ深夜営業
- 駐車場/山頂(40台)、第1駐車場(23台)、第2駐車場(47台)の3カ所 すべて無料 ● TEL/052-961-1621(愛知県道路公社)

プラスα

冬のイルミネーションは例年11月上旬~1月上旬の17:00~20:00に実施。また、大晦日は特別深夜営業となるので、夜景とイルミネーションのコラボに加え、年越しカウントダウンが一度に楽しめる。

② 大阪府/奈良県・信貴生駒スカイライン

大阪府と奈良県の県境、生駒山と信貴山の稜線を走る全長約20.9kmの有料道路で、大阪平野や奈良盆地の眺望を楽しみながら走れます。駐車場に併設された「パノラマ展望台」からは大阪平野と奈良県西部の夜景、「鐘の鳴る展望台」からは大阪や奈良の市街地の夜景が楽しめるほか、十三峠駐車場には夜景観賞にぴったりのベンチが設置されていたり、立石越駐車場では車内から夜景観賞できたり、とにかく夜景スポットの宝庫ともいえるドライブコースです。

- アクセス/阪神高速東大阪線水走出口より阪奈道路登山口ICまで車で約20分、西名阪自動車道香芝ICより信貴山料金所まで車で約30分
- 通行料金/阪奈道路登山口ICから信貴山料金所まで全行程 片道1,360円、往復1,950円、信貴山料金所から高安山までの往復 990円
- 駐車場/パノラマ駐車場(13台)、鐘の鳴る展望台駐車場(22台)、十三峠駐車場(18台)、宝山寺駐車場(約250台)、ほか5カ所の駐車場は無料、生駒山上遊園地駐車場(約1600台)と信貴山駐車場(約250台)は有料 ● 通行可能時間/6:30~23:00 ※3月~10月は24:00まで ● TEL/0743-74-2125(生駒山自動車道営業所)

プラスα

数ある展望エリアの中でも注目したいのは「鐘の鳴る展望台」。「誓いのリング」のモニュメントや夜になるとほんのりライトアップされる「希望の鐘」などが人気。もちろん、高さ12mの展望台からの眺望は必見。

③ 香川県・屋島スカイウェイ

高松市北東部に位置する「屋島」の麓から山頂にいたる全長約3.7kmのドライブコース。距離は短いですが、瀬戸内を一望できる絶景ロードとして有名です。途中、目の錯覚で上り坂が下り坂に見える通称「ミステリーゾーン」があったり、山頂には歴史的な名所が多数あったり、山頂からの景色は夕景も夜景も美しく、日没前からのドライブがおすすめ。南嶺の展望台「獅子の霊巖」は、高松港を見下ろす絶景スポットで、夕景も夜景も楽しめます。

- アクセス/高松自動車道高松中央ICから屋島スカイウェイ始点まで車で約15分
- 通行料金/無料 ● 駐車場/屋島山上観光駐車場 300円 ● TEL/087-839-2417(高松市観光交流課)

プラスα

屋島三大展望台と呼ばれる「獅子の霊巖」「遊鶴亭」「談古嶺」。北嶺最先端の「遊鶴亭」は瀬戸内の島々が見渡せる大パノラマ、南嶺から北嶺に向かう道の東川にある「談古嶺」は源平合戦の古戦場「壇ノ浦」の全体が見渡せる。

